



# もえ た 萌多が丘だより

令和3年12月28日 第133号

平成28年度に創立70周年を迎えました。  
一人ひとりの「学び」と「希望」を大切にしている学校  
長崎県立西彼杵高等学校



今年も1年、新型コロナウイルス感染症の感染防止を考えた学校生活でしたが、お陰様で大きな事故もなく終えることができました。ありがとうございました。さて、今月号には、耐寒競歩大会や「学びの共同体」公開研究会について掲載しております。ご一読いただけましたら幸いです。

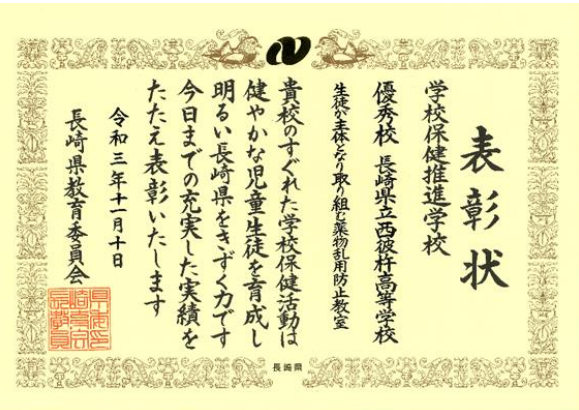


\*\*\*\*\*

## 本校の取り組みが表彰されました！

令和3年度長崎県学校保健・学校安全推進学校表彰「学校保健の部」において、優秀校として表彰されました。本校では、講師招聘型講話から形をかえ、平成29年度より生徒主体の薬物乱用防止教室を実施しています。生活委員会の生徒が中心となって企画・運営を行い、薬物に関するクイズや寸劇を取り入れながら、生徒全員が主体的に学べるような取り組みを行っています。

今後もこの活動を継続し、正しい知識の定着と薬物に対する危機意識の醸成に努めていきたいと思っております。



## 「優良賞・審査員特別賞」 演劇県大会

私たち生徒会企画委員会は、この県大会のために猛練習をしてきました。どんなに苦しくても、最高の景色を見るためにやってきました。ですが、結果は優良賞・特別賞という私たちが目指していたものとは違う結果となりました。最優秀賞の発表の時に私たちの学校名が呼ばれなかったときはものすごく悔しかったです。企画委員会のみみんなも同じ気持ちだったと思います。でも、私たちは舞台上で自分自身の最高の演技ができました。「結果がすべてではない」と、今私はそう思います。私たちの中では最高の劇でした。

また、私たちの演劇を見てくださったすべての方々に心から感謝しています。演劇を通して届けたい思いを受け取ってくださり、ありがとうございました。見に来てくださったお客様がいらっしやなければ、私たちの演劇は完成することがありませんでした。この素晴らしい経験がこれからの私たちをさらに上へと引き上げると思っています。今はただ、私たち企画委員会を支えてくださったすべての方々に感謝を伝えたいです。本当にありがとうございました！



企画委員会代表 2年1組 豊田大地

## 「学びの共同体」公開授業研究会・校内職員研修

### ◇◇第13回公開授業研究会◇◇

去る12月7日(火)に“第13回「学びの共同体」公開授業研究会”を本校で開催しました。「学びの共同体」が推進する「協同的学び」を授業に導入して7年目になりました。今年度は県外を含め、60名以上の方に参加していただき、西彼杵高校が「学びの共同体」の先進校としての役割を果たしていることを改めて感じました。

公開授業では全クラスの授業を公開し、さまざまな科目の授業を自由に参観していただきました。中心授業は小村員壽先生による2年2組「数学Ⅰ」の授業を公開しました。

講演には、「学びの共同体」の提唱者で、本校にも数回訪問いただいている東京大学名誉教授、佐藤学氏を講師にお迎えしました。講演では、西彼杵高校の現状と課題を提示いただき、新型コロナウイルス感染症がもたらした教育の危機、世界の動向と協同的、探究的な学びの重要性について、お話いただきました。この講演からレベルの高い課題に取り組み、生徒が「わからない」ことを聴き合える環境が大事であることを確認できました。

生徒たちの授業のはじめから終わりまで学びに向かう姿に、参加された多くの先生方から驚きと賞賛の言葉を多数いただきました。



#### 【中心授業者のコメント】

今回の授業はジャンプの課題を通して、図形と計量の分野における正弦定理・余弦定理・三角形の面積を求める公式を学ぶことを目的としました。実際の授業では目的とは異なる場面で躓いていた生徒も多かったですが、その部分での学びも含めて生徒それぞれが数学に向き合っていたと思います。また、公開授業ということもあり、たくさんのご助言をいただきました。今まで以上に研鑽を積み、生徒の学びがより深いものになるような授業を目指したいと思います。



### ◇◇第3回校内職員研修会◇◇

翌日、12月8日(水)は、麻布教育研究所でシニアフェローを務められている、「学びの共同体」スーパーバイザーの永島孝嗣氏を講師にお迎えし、研修を行いました。研修では大平好海先生に1年1組の保健の研究授業を開いていただき、その授業研究会と永島氏による講演・ワークショップが行われました。永島氏は以前から、定期的に西彼杵高校の「学びの共同体」の実践に関わってくださっています。講演では、その見地からの現状と、公開授業研究会にて提示された佐藤氏の提言をより本校の実践に即した視点でお話をいただきました。

西彼杵高校では45分間一人残らず学び続ける授業づくりを目指しています。今回の研究会で学んだことを、生徒の学びへ還元し、地域の学びのセンターとして、更に教育活動に力を入れていきます。



#### 【研究授業者のコメント】

こちらが理解して欲しい課題を達成させるために必要な資料の準備が難しいことを改めて実感しました。これまで「学びの共同体と学習指導要領をどうリンクさせていくのか」ということにずっと悩んでいましたが、今回、永島先生のご助言でその悩みが解消できました。今後は、明確な課題設定と、その課題に必要な資料準備を徹底していきたいです。





# 耐寒競歩大会を実施しました！

12月17日（金）、学校をスタートし、踊瀬→池ノ尾→多以良→梨の木→平倉→三年ヶ浦を通る約20kmのコースで1、2年生を対象に、自然に親しみつつ、体力の向上を目指すことを目的に「耐寒競歩大会」を実施いたしました。各学年3～4名の班に分かれ、班別、学年別対抗で健脚を競い合いました。10月から体育の授業で持久走に取り組んできた成果もあり、全員が制限時間内にゴールすることができました。



## ◆◆ 結果発表 ◆◆

団体 男子 優勝 2年：3時間18分  
2位 鶴南：3時間42分

団体 女子 優勝 2年：3時間32分  
2位 1年：3時間57分

班別 男子 優勝 2年3班：2時間18分  
2位 鶴南1班：2時間54分  
3位 1年2班：3時間05分

班別 女子 優勝 2年A班：3時間16分  
2位 1年A班：3時間37分  
3位 1年B班：3時間40分



大会運営には、3年生も参加し、先導や歩行監察、各チェックポイント、誘導などの仕事を担当。それぞれの役割を果たしてくれ、円滑に大会を行うことができました。



今年度も、育友会よりインスタント豚汁とお茶の提供をしていただきました。コロナ禍で制約の多い中でも生徒のためにご協力いただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。



去年、1位と30分以上の差をつけられたこともあり、今年の耐寒競歩大会は、2位に30分以上の差をつけて優勝することを目標に走りました。きつさを感じることもありましたが、3年生や先生方のサポートのおかげで、目標に近いタイムでゴールすることができました。ゴール後は、育友会による差し入れがあり、たくさんの方々を支えられた大会だと感じました。  
(班別男子優勝 長尾芹)

今年の耐寒競歩大会は、去年と比べ5kmも短く、気持ちの面でかなり気楽にスタートすることができました。また、自分の住んでいる地区を通るコースだったので、知っている道が多く、とても走りやすかったです。班のなかでも、みんなで声を掛け合いながら最後は笑顔でゴールすることができました。応援・サポートをしてくださった3年生に感謝したいです。

(班別女子優勝 富口結乃)



## 全九州高等学校総合文化祭の実行委員として

12月10日（金）ブリックホールで行われた全九州高等学校総合文化祭の総合開会式において、本校生徒会役員および企画委員会メンバーが、各部門のチーフとして活躍しました。県内の高校生と力を合わせ、総合開会式を成功に導くとともに、それぞれに多くのことを学ぶことができ、大変貴重な経験ができました。

昨年はコロナの影響で熊本大会が開催されず、今年の第5回九州総文長崎大会総合開会式には多くの方の思いを胸に臨みました。私は副実行委員長として、そしてテクニカルチーフとして活動しました。仲間と協力することの難しさや楽しさ、そして文化の素晴らしさを改めて実感しました。たとえどんな状況であったとしても、文化はなくてははいけません。今回体験したことを糧にしてこれからの生徒会活動も力を入れていきます。



そして「いつか、この花束を あなたへ」お渡しできる日を、楽しみにしています。（榎並和華菜）

初めて対面で他校の生徒会の方々とお会いした時、オンライン準備会以上に皆さんの頭の回転の速さに驚きました。出された意見は全て内容の濃いもので圧倒されてばかりでした。初めての照明でチーフという役割だったのでごく不安もあったのですが、本番が近づくにつれ、同じ専門部の仲間たちと話すことが増えて上手く協力し合えたり、舞台監督の榎並さんがサポートしてくれたりしたおかげで、最後は笑顔で終わることが出来ました。（富口結乃）

長崎県の代表として参加した九州総文総合開会式。生徒たちが企画・運営の中心を担うという、生徒主体の取り組みとなりました。私は音響チーフとして参加し、配信用の音进行操作しました。配信用の音響機器を初めて操作したので、いつもとは勝手が違いとても緊張感がある中での仕事となりました。そして県内各地から集まった生徒の皆さんにも驚かされました。自分が与えられた仕事に対しての熱量がとても高く、「このレベルでやってくるのか」と圧倒されました。今回の体験は決して日頃の学校生活だけでは体験することのないものでした。（杉本貫太）

### 1月の主な行事予定

※ 現時点での予定です。今後の状況によっては、変更になることがあります。



|      |   |                               |      |   |                            |
|------|---|-------------------------------|------|---|----------------------------|
| 1/6  | 木 | 冬期補習（3年：～7日）                  | 1/15 | 土 | 大学入学共通テスト（～16日）<br>1年対外実力  |
| 1/8  | 土 | 生徒会サミット                       | 1/21 | 金 | 3年学年末考査（～26日）              |
| 1/11 | 火 | 始業式 大掃除 容儀検査                  | 1/22 | 土 | 英語検定<br>県新人（バスケットボール：～24日） |
| 1/13 | 木 | 育友会常任委員会                      | 1/23 | 日 | 簿記実務検定                     |
| 1/14 | 金 | 3年期末考査時間割発表<br>④共通テスト激励会 漢字検定 | 1/27 | 木 | 2年修学旅行：平戸・佐世保方面<br>（～28日）  |

☆「萌多が丘だより」カラー版を学校ホームページに掲載しております。

<http://www2.news.ed.jp/section/nishisonogi-h/index.html>

